



言葉で勇気づけをしよう

自分の機嫌は
自分で上げていこう

令和6年度

社会福祉法人 晋栄福社会

内定おめでとうございます

令和7年度 春 一緒にお仕事出来る日を心待ちにしております

いいことは
おかげさま
やることは
身から
出たさび
みつを

だれうらむ
ことはない
身から出た
さびだなあ
みつを

かおが人生のすべこぼ
ないが有れば便利
無いと不便です
便利のほうがいなあ
みつを

ただこのだけで
あなたがそこに
ただいるだけで
その場の空気が
あがるくなる
あなたがそこに
ただいるだけで
みんなのこころが
やすらぐ
そんな
あなたにわたしも
なりたい
みつを

あなたに
あつた回
のことが
べつべつ出る
みつを

いづれの根
あなたをこらえて
かたしおにたさるさま
さうさ、あざ
さうしおにたさるさま
いわけをいふ
だまう批判にたさるさま
かりをおさえて
いづれ根をたさるさま
あなたに眼のいろが
あかくなり
いづれの根が
はかくなす
みつを

日日は好日
あつても
あつても
日日は好日
泣いてもわらっても
きょうが
一番の日
わたしの一生の中の
大事な一日だ
から
みつを

自分の番
に回すパン
父と母で二人
と母の両親で四人
そのまた両親で八人
こうしてかぞえて5人と
十代前と二十代前
二十代前では――
なんと百万人を越すんです
過去無量の
いづれのパンを食った
にまらぬ
自分の番をまよこ
おれが
あなたがわたくし
いづれです
みつを

いづれの世の
しあわせは
人と人が
ことからはじまる
ふき出逢いを
みつを

時
つねに
時は何なり
なんていうけれどね
時はいづれだよ
いまという
この時は
自分の一生の中の
いづれだから
ね
みつを

あつた自分
おまえも
いま一体何が
一番欲しい
あつた自分
だめだよ
いづれかけて
ほいものを
ただこの
しほつて
言つておな
みつを

自分の
いづれは
自分の
あつた
な
みつを

感謝の心が

幸福の呼び水なら

素直な心は

進歩の親で

あるかもしれない

稲盛 和夫

神様が、

こいつはこれだけ

努力してるんだから

何とかしてやらなくては

と思っただけでくらい、

努力しなきゃいかん

稲盛 和夫

人と比較をして
劣っているといつても、
恥ずることはない。
けれども、去年と今年の
自分とを比較して、もしも
今年が劣つていたら、
恥すべきことである。

松下 幸之助

君がおらぬと、
周囲が困るような人になりなさい

平澤 興(京都大学元総長)

人の道を守らない人間、
親を大事にしない人間、
温ある人に砂をかける人間に、
運はついてこない

樋口 武男
(大和ハウス工業会長・CEO)

道

自分には
自分に与えられた道がある
広い時もある
せまい時もある
のぼりもあればくだりもある
思案にあまる時もある
しかし、心を定め
希望をもつて歩むならば
必ず道はひらけてくる
深い喜びも
そこから生まれてくる

松下幸之助

私のやった仕事で本当に成功したのは
全体のわずか1%にすぎない
99%は失敗の連続であった

本田 宗一郎

目標というのは
日常のいろいろな出来事を
きちんとやった人のみが持てる

森 信三(哲学者・教育者)

他者にまねされる商品をつくれ。
まねが競争を生み、
技術の底上げをし、
やがては社会の発展につながる

早川 徳次
(シャープ創業者)

自分の生活とともに、
自分の職場をも
「自分の城」として
守りぬかねばならない

石田 退三
(トヨタ自動車元社長)

物事があるがままに見て
さらに自己犠牲を払って
も成し遂げようという
心構えが出来ていけば、
結局は克服できない問題
などないのです

稲盛 和夫

決断の前には議論を尽くすが、
これと決まったら
絶対やる

鈴木 茂晴
(大和証券グループ本社会長)

人の道を守らない人間
親を大事にしない人間
恩ある人に砂をかける人間に
運はついてこない

樋口 武男(大和ハウス工業会長・CEO)

人生は決して後戻りできません。
進めるのは前だけです
人生は一方通行なのですよ

アガサ・クリスティ

どうせなら明るく前向きにいこう
言うのは簡単だが、そこに行きつくまでには
かなりの葛藤と後戻りと立ち止まりがありながら、
それでももがいてあがいて前を向いてきた

竹原 慎二(プロボクサー)

人間は新しい習慣を身につけるより
前からある習慣を変えるほうがよほど難しい

森 信三(哲学者・教育者)

人生における労苦は
己の人間性を鍛えるための絶好のチャンス

稲盛 和夫(京セラ・第二電電(現 KDDI) 創業者)

不運なら

運不運を忘れるほど
仕事に熱中してみよ

稲盛 和夫

自分の運命は、

自分で管理しなさい。
自分で管理しなければ、あなたは
だれかに自分の運命を
決められてしまう

稲盛 和夫

人間は一人で

大きくなったのではない。
会社もまた一人で
大きくなったのではない。
あわただしい日々の中にも、
ときに過去を振り返って、
世と人の多くの恵みに
感謝する心をお互いに持ちたい。
その心こそが
明日の歩みの真の力になるだろう。

松下 幸之助

「休息は睡眠以外に不要」
という人間になること、
すべてはそこから始まるのです

森 信三(哲学者・教育者)

経営とは

人として
正しい生き方を
貫くことだ。

稲盛 和夫

誰でもそうやけど、
反省する人は、きつと成功するな。
本当に正しく反省する。
そうすると次に何をすべきか、
何をしたらいかんかということが
きちんとわかるからな。
それで成長していくわけや、
人間として。

松下 幸之助

やらされている百発より、
やる気の一発

中村 豪(イチローの恩師・愛工大名電硬式野球部元監督)

「人間だから、ミスはするものだよ」
という人がいますが、そう思ってやる人は必ずミスをします
100回やっても1000回やっても絶対俺はちゃんとできるという
強い気持ちをもって挑んで初めて「プロ」と言えるんです

王貞治(福岡ソフトバンクホークス球団会長)

人間は進歩か退歩かのいずれかであって、
その中間はない。
現状維持と思うのは、
じつは退歩している証拠である

森 信三(哲学者・教育者)

この道を行けばどうなるものか
危ぶむなかれ
危ぶめば道はなし
踏み出せばその一足が道となり、
その一足が道となる
迷わず行けよ
行けばわかるさ

アントニオ猪木

信用というブランドを
構築するには十年かかる。
しかしそのブランドを失うのは
たった十秒

藤居 寛
(帝国ホテル顧問)

闘ったら必ず勝て

リーダーの器以上にチームは大きくならない

仲里 清(九州共立大学野球部前監督)

五分の時間を生かせぬ程度の人間に、
大したことは出来ぬと考えてよい

森 信三(哲学者・教育者)

七度転んでも八度起きればよい、
などと呑気に考えるならば、
これはいささか愚である。
一度転んで気がつかなければ、
七度転んでも同じこと。
一度で氣のつく人間になりたい。

松下 幸之助

樋口 武男

大和ハウス工業会長・CEO